

人生ノート

ひとりていては なんにも出来ぬ

鶴巻 幸子

ある人がこういいます。「今の世は、民主主義だ。ひとりひとり自分が自分の仕事をうまくやつて、自分の考へる通り、好きなように生きていけばいい。」

全体主義は、まづびらだ。個人の意志は誰からも束縛されたくない。」

もうひとりの人はいこういいます。

「今の世はまだ民主主義には遠い。ひとりひとりが楽しく生きられるようにはなっていない。いつ原子爆弾が落ちるか分からない。うな世の中かも知れない。人間のチエで人間が不幸になりつつある。放射能のために、カタワの子供が増えているという事だ。とてやりきれない暗い気分がする。せめて俺だけでも無難に生きていきたいが、望みを待たない。不安な毎日を送らだら送っていくだけだ。」

三番目の人は言いました。「今の世の中は容易で

青年研修会

角間校において開催

かねてからの懸案であった村内青年研修会は青年の熱意と希望により八月二十五、六日の二日間角間校において村教育委員会が主催となり、公民館が主幹し実施されることになった。

講師として、県教育庁社会教育青少年係長山田沖哉先生、県教育庁中越出張所社会教育主任藤徳治先生、県社会体育指導員坂国夫先生等が予定され、

この外村の教育委員会、公民館の職員が指導にあたる研修内容は

- ◆第一日目 青年団活動と地域社会とのつながり
- ◆他団体との協調について
- ◆出稼ぎの問題
- ◆公民館とのつながり
- ◆第二日目 グループ活動と青年学級
- ◆部落青年団活動
- ◆地域社会とのつながり
- ◆当面している問題点

祭りばみんなて たのしもう

新生活運動の一環として秋祭りの統一を公民館ではすでに三年前から、「人ごとではない。あなたのことなんだ。これではみんなが困る。もつとしんげんに考えてみようではないか」と呼びかけてきたのであるが一向に話しが進まない。

このたび公民館では、それぞれ部落のなかに出て、その人達とひざを交えて懇談会を行つて見たのである。

◆祭りをみんな一しよにするのと実家へ泊りに行けなくなる。

◆せめて祭りぐらゐは娘に晴着を着せてよその若い衆にみせたい。

◆というふうなおよそ祭り統一の趣旨とはかけはなれた考へ方をしている人が少



発行所 公民館 中里村 印刷所 新町 十日

勤務評定について

教育委員長 藤田 五郎



藤田委員長

現在教育界の重大問題となつてゐる勤務評定の提出時期が九月に迫りました。この問題を繞つて各地で末だにゴタ／＼が繰返されてゐることは、教育上非常に悲しむべきことである。本県に於ても先般県下の教育委員長と教育長を集めて説明会を行いました。その結論として法律で定めるところにより、県が立案した規則により市町村教育委員会が実行に移すことは当然のことであつて、之を否定する何物もない筈であつて、万一日教組との間

に摩擦が起つたとしても、その都度その障碍を排除しつゝあく迄も実行に移すという固い決意でありました。日本の教育の中立を現実に守るものは誰か、という事になれば、結局任命制であつても教育委員以外にないのではありません。不肖私も亦本村の教育に関する最高責任者の立場から、その信念を堅持してゐるものであります。従つて日教組の言い分を全面的に否定するものでありませんが、教育委員会と日教組の意志の不一致により、惹起される事態はあくまでも県の方針に基き、その障碍を排除しつゝ平静の裡に毅然たる態度で実行に移して行く決意であります。さて、先生方の勤務評定というものは、今迄も教育委員会や校長によ

つて何等かの方法で勤務状況を評価して人事管理を行つて参つたのでありまして、それを今後、より計画的に公正に行うこととなる訳であります。このこととの為に教職員が自主性を失つたり又上司にへつらつたりするようになるとは考へられませんが、教員の任務は教育に専念することであるから、誠実に職務を遂行してゐる人がよく評価されることは当然であり、又適切な勤務評定が行われることによつて教育の効果は高まり、教育上好結果が期待出来るものと考えられております。何事も初めからうまく行くものではなく、やりながら改善していくところに意味があると思ひます。教育の難しいところは勤務評定どころではありません。然し乍ら難しいからと云つて教育を行わないわけにはいかなないのであります。勤務評定の場合も同様

で、教育の効果をあげる為には、之を行わないより行方方がずつとよいと云う考へ方に立脚して行つたのであります。従つてその結果については、十分慎重に検討して、先生方の意気を高め、明るい気分で行事に励むべきであります。この点につきましても、本県の評定内容が日教組の申入れを相当大巾に受入れて、随分緩和されてゐることを承知願ひたいのであります。先般東京都に於ては、この問題に關して多数の先生方が行政処分を受けるような不祥事が起きています。誠に残念のことと申さねばなりません。何卒当中里村に於きましては、この問題に關しては先生方も村民の皆様も全面的に御協力下さつて不愉快の事態を起さぬよう切にお願いする次第であります。

その後村長を始め、関係機関の方、地元のみなさんの一致した努力により、八百五十万円の予算を以つて九間×十六間、その外九間×三間のステージ付のすばらしい設計により、いよ／＼来月初旬着工することになった。

娘さんの結婚準備も進められてゐることと思ひますが、挙式、披露は力めて簡素にしかも厳粛に行うように考へ、工夫してもらひたいと思ひます。

公民館での公営結婚。これなら何んの心配もいらす。経費も少なくて済み、これに越したことはありません。

地理的条件などからそれがどうしても出来ない人もありましよう。それらの人に対しては式用の諸用具(掛軸、カン鶴、その他)は貸出し致します。貸衣装の斡旋も致しますから気軽に利用して下さい。(係)

【その二】 私共は村民の皆様方になるべく良い映画を観ていただき、楽しいひとときを過していただき、と、色々協議を重ねた結果、予算の関係上、最少限一戸当り十円の負担金を各区分長さんを通してお願いしてあります。それが、何と集つた金額が戸数の三分の一にも満たない部落があつた。

映画を観た、観ないの問題ではない、現代社会人として、何か欠けるものがあるのではないだろうか。

貝野小学校

い・よ・い・よ・着・工

今春水沢村が一方的に貝野組合立学校の、姿、安養たことから、今年予定された貝野小学校の屋体の改築も、一部危ぶまれたが

学校の通学させ、組合立学

校の解消を中里村に通告し

た後の会場をみると、ものごとく汚れてゐる。ざつと紙屑だけを集めても炭俵に二俵はあつた。これ等の多くは尻の下に敷くためか、はき物を包むために持つて来た新聞紙であらう。

道德教育が叫ばれてゐる今日、自分で持つて来た紙屑くらはは適当に処理する

くないのにはおどろいた。言うまでもなく公民館が提唱する祭りの統一には単に期日を統一するということではない。自分たちの日常の生活のなかにとりのこされてゐる。非合理的な古い「ものゝ考へ方」や習慣、即ちその生活態度を改めてもらひたいというところから、人工衛星が飛び、宇宙旅行が夢でなくなつた時代に、自分たち農村人が合理的で、明るい、豊かな、住みよい村づくりをする為にはまづ一歩一歩無駄な生活から脱脚するように、考え工夫して行く人になつても

らいたたいのである。

たかか一年一度のまつりぐらゐという気持ちでけつぎよく、むかしからの古いしきたりのなかから抜けきれないで自分の生活に苦しめられ、追われてゐる現状ではないだろうか。あれもこれもと一度にそうゆうなから抜けけることはむづかしいだろうが、まづ祭りをみんな一しよにやることを実現し切角汗を流して働いて得た金をもつと生産面に活かし、また身もこころもすりへらすアネサやカツカサ達を祭りの日の過労から解放してやれないものだろうか。

環境衛生

直江津市を觀て

七月二十八、九日中里村衛生組合は、会長以下部代表及び各関係者を交えた一行三十六名は環境衛生のモデル地域として早くから知られている直江津市を再度視察した。そして環境衛生の重要性を再認識すると同時に、今後の中里村の衛生活動に一層の努力と協力を誓つて有意義なる視察を終つた。

以下直江津市の衛生活動状況を少し紹介しよう。

(直江津市)

直江津市は海陸交通の要地であり早くから商業が発達した地であるが、町村合併により出来た新しい市であるから、農村地と市街地に分けられ、又海を控えているので複雑な地理的条件のもとにある。

(衛生活動)

右のような地理的条件下に画一的なやり方では衛生効果は上らないので、その地域に適した方法をとつてい

(組織)

市議会	一五	市衛生委員会	七
町内衛生委員会	一〇九	町内衛生委員会	一〇九
町内衛生委員数	二二三八	町内衛生委員数	二二三八
町内衛生指導員数	四五〇	町内衛生指導員数	四五〇

(指定地区)

市では環境衛生推進指定地区を各所に設けているが指定地の育成には、技術的援助を行つたことを原則として行わないことを行つて行われている。だが一般に行われて来たモデル地区とその性格を異にし、指定地区はあくまでも自主活動を主体とする。全市組織の中核となるように育成指導を行つてい

昭和三十一年十一月現在の指定地区数をみると、農村地帯十四、市街地四、計十八となつてゐる。

指定地区の一つ福永町(市街地)の年間計画表である(参考)

1	市推進大会	掃除
2	市体験発表会	日曜
3	市指導者講習会	掃除
4	反省会	掃除
5	取計画会	掃除
6	反省会	掃除
7	反省会	掃除
8	反省会	掃除
9	反省会	掃除
10	反省会	掃除
11	反省会	掃除
12	反省会	掃除

村民球技大会

幅を広めた参加数

台風で延期となつていた村民球技大会は八月二日行つた。途中夕立に見舞われ



- 次のは通りである。
- ◆野球
 - 一位 九チーム(小沢、本屋敷、新屋敷)
 - 二位 二チーム(田中、桂小原)
 - 三位 三チーム(荒屋、山崎、通り山、桔梗原、幸川新田)
 - 四位 八チーム(宮中、堀之内、阿寺)
 - ◆卓球(男子)
 - 一位 六チーム(幸川、倉俣)
 - 二位 九チーム
 - 三位 七チーム(重地以南田代)
 - ◆卓球(女子)
 - 一位 六チーム
 - 二位 三チーム
 - 三位 七チーム
 - ◆排球(男子)
 - 一位 三チーム
 - 二位 八チーム(上山千満)
 - 三位 四チーム
 - ◆排球(女子)
 - 一位 五チーム(高道山以南小出を含む)
 - 二位 三チーム
 - 三位 八チーム

水田裏作と家畜のエサ

中部地区農業改良所 樋口 技師

機械化が促進され、水稲の栽培技術、特に早植技術が普及され収穫が早くなり極めて水田裏作が出来易いようになった。

当地のように畑地の多い地域には問題も少々あるが、畑地の少ない農家に於ては今後水田裏作を大いに採り入れて経営の向上をはからねばならない。その水田裏作の対象作物は何か、それは何れともあれ家畜のエサであり、家畜のエサの自給度を高めることによつて有畜経営の安定が約束出来る。その家畜の種類は今度は役畜でなく用畜(肥育牛、又は仔の生産又は育成、豚、綿山羊、鶏等)である。

「この牛はオトナシクテ、トツテモよい牛だから」などと云つて使ひ牛に家族同構何年もツナイで置くのは少々考えもの。肥育にするか、仔の生産をやるか、何れかに廻す必要があり、それにはエサの自給度を高めると云ふことになる。最近機械の導入と同時に

家畜(特に牛)の減少が目立っているが、誠に困つたことであり、より以上に機械を駆使して、家畜のエサの自給を図り用畜を盛んにしなければならぬ。

そこで当地の水田裏作に家畜飼料と云えば、レンゲ草、麦の青刈等今まで多かつたが、その外に今後入れたいものに、イタリアンライグラスと云う牧草と、飼料が豊富である。この二つだけはまだ充分栽培方法が普及されて居らないので次に栽培方法の概略記してみよう。

イタリアンライグラス

栄養の高い一年性のイネ科の牧草であり、葉が軟かく家畜が非常に喜んで食べ雪に強い。

(1)適地 当村の平場の排水良好な水田。レンゲ草より雪に強い。

(2)整地 水田裏作の場合、イネ早生種の立毛中にレンゲ草同様播種するので整地不要。

(3)種子の予措 一昼夜水浸し後水を切りムシロ上にひらげて明るい場所へ芽出をし、根が伸びないうちに播く。

(4)播種期 八月下旬〜九月上旬、遅くとも九月十五日頃までにイネの落水直後、又イタリアンライグラス播種後、イネを二週間以内に刈られるようにすること。

(5)播種量 反当四〇〇〇刈

(6)播種法 落水直後タテ、ヨコに数等分して播くか、ノコズ等で増量してムラのないよう一面に均一に播種。

(7)施肥量 反当硫酸五メ、燐六メ、塩加二メをイネ刈取直後に撒布、又石灰二メ位もやる。春消雪直後硫酸八メ程追肥、畑地は二度刈出来るが二度刈の場合一度刈後硫酸二メ位をやる。

(8)管理 秋タテ、ヨコ排水溝(深さ四寸、巾五寸位)を掘り、根雪前セレン石灰撒布。

(9)刈取 一度刈の場合五月上旬で反当八〇〇〜一〇〇〇メ、二度刈の場合五月上旬頃二寸の高刈し、六月上旬頃もう一度刈つて反当一〇〇〇〜一三〇〇メ。

(10)利用方法 青刈で家畜にすぐやるか、エンシレージにするのがよい。又乾草もよい。

このライグラスは春耕起の際細かい根がばい張つているので大型の耕耘機が畜力でないに耕耘が困難。このようにレンゲ草同様労力がかからなく又、雪に對する安定性がレンゲ草より稍々高い。

飼料かぶの栽培

かぶは水田裏作の場合、移植栽培でないと出来得ない。その方法は、(1)品種 紫丸かぶが最もよく、その他、畜試丸かぶ、下総かぶ、小岩井かぶ等もよい。(2)苗床 畑に四尺の研冊を作り、八月中、下旬頃播種反当播種量四〇五寸よく苗床に三寸の条播をなし、二週間引して三寸間隔とする。反当苗床面積二〇〇〜二〇〇〇貴位。

共同募金の使途と配分金について

毎年行なわれる共同募金の使途は一体どのようになつてゐるのだから、それは誰でも聞いたか又知つてゐないか、それは誰のせいでもない事だと思ひます。

それではこの募金の配分

五坪、苗床の施肥量坪当り堆肥二メ、硫酸八〇刈、燐七〇刈、塩加一〇刈、石灰二〇刈位。

(3)本圃(水田) 定植期は九月中旬、早生種刈取後(苗床)水田耕耘機で耕起四尺八寸位の畦を作り、株間八寸位の二〜三列植となる。施肥に堆肥切ワラ等を畦上に先に敷き、次に八寸毎に植穴を砕き、次いで、その中に肥料を入れ、苗を植える。施肥量反当硫酸一〇メ、燐六メ、塩加二メ、石灰三〇メ、追肥に十月中旬硫酸四〜五メ、収獲は十一月下旬頃、又雪の下に春先消雪直後収穫してもよい。秋収穫して冬期間の牛の肥育、豚などの飼料に極めてよい。反当収量八〇〇〜一二〇〇貴位。

その他授産施設、公益質屋更正指導施設等があり、この外児童福祉関係施設として児童相談所三ヶ所、養護施設五ヶ所、精進通園施設一ヶ所、看護院一ヶ所、母子寮十五ヶ所、保育所二六二(十日町三ヶ所)施設不自由施設一ヶ所(はまぐみ学園)があり、その中現在中里村の人で御世話になつてゐる施設は、▽新潟あけぼの学園▽長岡母子寮▽長岡若草寮▽中魚沼養老院▽内野新湯学園です。

さて本村の昨年の募金総額は、みなさんの御理解により約七万三千円を全部消化し、配分金として三万八千円を受けています。

この配分金は村の福祉協議会事業費として次のような事業に使われています。

- ▽施設収容者保護費
- ▽季節保育所
- ▽才木保護費
- ▽浮浪者費
- ▽その他保護費(身体障害者、未亡人等)

デンマークやスウェーデンでは一人一人の国民が必ずしも上流階級の生活をうらやんでゐないようです。これはこれらの国の社会福祉行政の行き届いた結果であるかと思ふ。